



中高教職課程カリキュラムツリー

(2024年度以降入学生用)
※スポーツ・健康科学部を除く



AG1

豊かな教養と専門的知識およびそれを活用する技能

- (1)教科内容及び教科の指導法を十分に理解し、児童生徒の豊かな学びを保証する授業実践を行うことができる。
- (2)「教科に関する専門的事項」、「教育の基礎的理解及び教育実践に関する科目」、「司書・司書教諭に関する科目」、「社会教育士に関する科目」、「学芸員に関する科目」等の内容を十分に修得し、教育学や学校教育に関する理論と実践知を豊富に有している。
- (3)司書・司書教諭・社会教育士・学芸員に関する高度な専門性を持ち、現場での実践業務を行うことができる。



AG2

他者との共同による問題発見・解決能力と、それを支える思考・判断・表現力

- (1)我が国の教育などに関する諸課題を発見し、構想することができる。
- (2)情報に関するリテラシーを有し、状況に応じた的確な判断ができる。
- (3)自らの考え方を的確な表現で他者に伝えることができる。



AG3

自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感

- (1)教育関係職員としてふさわしい高潔な人柄であり、豊かな人間性と個性をもち、他者と協業するコミュニケーション能力と協調性を兼ね備えている。
- (2)所属する学科の専門科目を着実に履修し、教育関係職員として十分な専門知識を有し、自ら考え学び続ける意欲を有している。
- (3)諸資格に求められるさまざまな能力と知識を十分に有し、社会に貢献できる。
- (4)児童生徒の成長と発達に資するさまざまな教育活動を積極的に行える。



AG4

本学の建学の精神や本学の理念に対する理解

- (1)多様化する社会に対し、深く考え、多面的な思考ができる。
- (2)異文化への理解力・共感力、コミュニケーション能力を発揮し、多文化社会における諸問題の解決に貢献できる。

明日に向かって成長し続ける教師

★印は、教育実習前提科目
■正規科目 ■正規科目外

| | 教科及び教科の指導法に関する科目 | 教育の基礎的理解に関する科目 | 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 | 教育実践に関する科目 | 大学が独自に設定する科目 | 免許法施行規則(66条の6)に定める科目 | 介護等体験(中学のみ) | 正規科目外の学び |
|----|-------------------------|--|--|--|--|-------------------------------------|------------------------|-------------------------------------|
| 4年 | 教科に関する専門的事項 | | | 教育実習事後指導 教職実践演習(中高) 教育実習2(小中) 教育実習2(中高) 教育実習直前指導 | | | | |
| 3年 | ★各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。) | 教育社会学 教育法・行政 | 道徳教育論 特別活動論・総合的な学習の理論と指導法 ★教育方法論(中高) 情報通信技術活用論 教育相談(カウンセリングを含む。) | ★教育実習1 | 教育史1・2 平和と教育 ダイバーシティと教育 特別インターンシップ1・2 | 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション | 介護等体験 介護等体験直前指導 | 成コロキアム(教員採用試験対策勉強会) ボランティア活動 |
| 2年 | | ★教育心理学概論 特別支援教育(介護等体験の指導を含む。) ★教育課程論 | 生徒指導論(進路指導を含む。) | | 教職特別演習1・2・3 学校安全論 | | | 教職セミナー(教員採用試験対策勉強会) |
| 1年 | | ★教育学概論 ★教師論 | | | | | | |



中高教職課程カリキュラムツリー

(2024年度以降入学生用)
※スポーツ・健康科学部



AG1

豊かな教養と専門的知識およびそれを活用する技能

- (1)教科内容及び教科の指導法を十分に理解し、児童生徒の豊かな学びを保証する授業実践を行うことができる。
- (2)「教科に関する専門的事項」、「教育の基礎的理解及び教育実践に関する科目」、「司書・司書教諭に関する科目」、「社会教育士に関する科目」、「学芸員に関する科目」等の内容を十分に修得し、教育学や学校教育に関する理論と実践知を豊富に有している。
- (3)司書・司書教諭・社会教育士・学芸員に関する高度な専門性を持ち、現場での実践業務を行うことができる。



AG2

他者との共同による問題発見・解決能力と、それを支える思考・判断・表現力

- (1)我が国の教育などに関する諸課題を発見し、構想することができる。
- (2)情報に関するリテラシーを有し、状況に応じた的確な判断ができる。
- (3)自らの考えを的確な表現で他者に伝えることができる。



AG3

自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感

- (1)教育関係職員としてふさわしい高潔な人柄であり、豊かな人間性と個性をもち、他者と協業するコミュニケーション能力と協調性を兼ね備えている。
- (2)所属する学科の専門科目を着実に履修し、教育関係職員として十分な専門知識を有し、自ら考え学び続ける意欲を有している。
- (3)諸資格に求められるさまざまな能力と知識を十分に有し、社会に貢献できる。
- (4)児童生徒の成長と発達に資するさまざまな教育活動を積極的に行える。



AG4

本学の建学の精神や本学の理念に対する理解

- (1)多様化する社会に対し、深く考え、多面的な思考をすることができる。
- (2)異文化への理解力・共感力、コミュニケーション能力を發揮し、多文化社会における諸問題の解決に貢献できる。

明日に向かって成長し続ける教師

★印は、教育実習前提科目
■正規科目 ■正規科目外

| | 教科及び教科の指導法に関する科目 | 教育の基礎的理解に関する科目 | 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 | 教育実践に関する科目 | 大学が独自に設定する科目 | 免許法施行規則(66条の6)に定める科目 | 介護等体験(中学のみ) | 正規科目外の学び |
|----|--|----------------|--|--|----------------------|-------------------------------------|------------------------|--|
| 4年 | 教科に関する専門的事項 | | | 教育実習事後指導 教職実践演習(中高) 教育実習2(小中)※1 教育実習2(中高) 教育実習直前指導 | | | | |
| 3年 | ★各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。) | 教育法・行政 | 道徳教育論 特別活動論・総合的な学習の理論と指導法 ★教育方法論(中高) 情報通信技術活用論 教育相談(カウンセリングを含む。) | ★教育実習1 | 特別インターンシップ1・2 | 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション | 介護等体験 介護等体験直前指導 | 教員養成コロキアム(教員採用試験対策勉強会) ボランティア活動 |
| 2年 | ★教育心理学概論 特別支援教育(介護等体験の指導を含む。) ★教育課程論 | | 生徒指導論(進路指導を含む。) | | 教職特別演習1・2・3 学校安全論 | 情報機器の操作 | | |
| 1年 | | ★教育学概論 ★教師論 | | | | | | |

※1 健康科学科を除く



諸資格課程カリキュラムツリー (2024年度以降入学生用)



AG1

豊かな教養と専門的知識およびそれを活用する技能

- (1) 教科内容及び教科の指導法を十分に理解し、児童生徒の豊かな学びを保証する授業実践を行うことができる。
- (2) 「教科に関する専門的事項」、「教育の基礎的理解及び教育実践に関する科目」、「司書・司書教諭に関する科目」、「社会教育士に関する科目」、「学芸員に関する科目」等の内容を十分に修得し、教育学や学校教育に関する理論と実践知を豊富に有している。
- (3) 司書・司書教諭・社会教育士・学芸員に関する高度な専門性を持ち、現場での実践業務を行うことができる。



AG2

他者との共同による問題発見・解決能力と、それを支える思考・判断・表現力

- (1) 我が国の教育などに関する諸課題を見出し、構想することができる。
- (2) 情報に関するリテラシーを有し、状況に応じた的確な判断ができる。
- (3) 自らの考えを的確な表現で他者に伝えることができる。



AG3

自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感

- (1) 教育関係職員としてふさわしい高潔な人柄であり、豊かな人間性と個性をもち、他者と協業するコミュニケーション能力と協調性を兼ね備えている。
- (2) 所属する学科の専門科目を着実に履修し、教育関係職員として十分な専門知識を有し、自ら考え学び続ける意欲を有している。
- (3) 諸資格に求められるさまざまな能力と知識を十分に有し、社会に貢献できる。
- (4) 児童生徒の成長と発達に資するさまざまな教育活動を積極的に行える。



AG4

本学の建学の精神や本学の理念に対する理解

- (1) 多様化する社会に対し、深く考え、多面的な思考ができる。
- (2) 异文化への理解力・共感力、コミュニケーション能力を發揮し、多文化社会における諸問題の解決に貢献できる。

明日に向かって成長し続ける教育専門職

社会教育士課程における★印は、社会教育実習1・2前提科目

学芸員課程における★印は、博物館実習2前提科目(必修)。★印は、博物館実習2前提科目(選択必修)

司書

4年

- 図書館情報資源概論
- 図書館情報資源特論
- 情報資源組織論
- 情報資源組織演習 A・B
- 図書館制度・経営論
- 図書館情報技術論
- 児童サービス論
- 情報サービス演習1・2
- 図書館サービス特論

司書教諭

3年

- 学校図書館メディアの構成
- 読書と豊かな人間性
- 情報メディアの活用
- 学校経営と学校図書館
- 学習指導と学校図書館

社会教育士

2年

- 教育社会学(文学部)
- 文化と生涯教育
- 学校地域福祉論
- 地域福祉論
- 平和と教育
- ダイバーシティと教育
- 社会教育演習1・2

社会教育実習1・2

学芸員

1年

- 図書・図書館史
- 図書館サービス概論
- 情報サービス論

図書館概論

生涯学習概論1

- ★生涯学習支援論1・2
- ★社会教育経営論1・2
- 地域社会学A・B

- ★生涯学習概論1・2
- 教育社会学(社会学科)

博物館実習2

- ★博物館実習1
- ★美術史1・2

- ★博物館資料保存論
- ★博物館情報・メディア論

博物館学概論1・2

- ★博物館資料論
- ★博物館展示論
- ★博物館教育論
- ★生涯学習概論1・2
- ★文化史A・B、考古学A・B、民俗学A・B、自然科学A・B、理科1~4